

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

TRIVEMIN Tablets

乗物酔い薬

乗物酔いに水なしでものめるチュアブル錠

トリベミン<sup>®</sup>錠

第2類  
医薬品



- 一般に乗物酔いは、動揺病又は加速度病と呼ばれ、乗物の動揺や加速度に対して、体の平衡機能を調節している内耳の迷路器官（三半規管や前庭器官）が刺激されて興奮し、正しいバランスを保てなくなって起こるといわれています。更に、嘔吐中枢や自律神経系に興奮がひろがり、めまい・はきけ・頭痛といった症状がでできます。
- トリベミン錠は、乗物酔いによるめまい・はきけ・頭痛を予防及び緩和します。水なしで、かみ砕いて服用することもできます。



### 使用上の注意



#### してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故がおこりやすくなります。）

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。  
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。  
（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。）



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください。
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (3) 高齢者
  - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人
  - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - (6) 次の症状のある人  
排尿困難
  - (7) 次の診断を受けた人  
緑内障、心臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。  
服用後、次の症状があらわれた場合



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭 痛
そ の 他	顔のほてり、排尿困難、異常なまぶしさ

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください。  
口のかわき、便秘

### 効 能

乗物酔いによるめまい・はきけ・頭痛の予防及び緩和

▼裏面に つづく

## 用法・用量

乗物酔いの予防には乗車船30分前に次の1回服用量を服用してください。

年 齢	1回服用量	年 齢	1回服用量
大人(15歳以上)	2錠	5歳～6歳	1/2錠
7歳～14歳	1錠	5歳未満	服用しないでください

なお、必要に応じて追加服用する場合には、4時間以上の間隔をおいてください。

1日の服用回数は2回を限度としてください。

本剤は、かみ砕いて服用することもできます。

### <用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 成分・分量

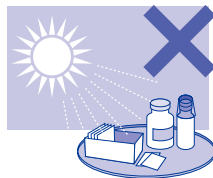
トリベミン錠は、白色の錠剤で、4錠(大人1日量)中に次の有効成分を含んでいます。

成 分	含量(4錠)	作 用
塩酸メクリジン	50mg	内耳迷路の興奮を抑え、嘔吐中枢を鎮静してめまい・はきけ・頭痛をしずめます。
スコポラミン 臭化水素酸塩水和物	0.2mg	自律神経の興奮を抑え、めまい・はきけ・頭痛をしずめます。
無水カフェイン	40mg	頭痛をやわらげます。

添加物として、乳糖、D-マンニトール、白糖、l-メントール、ステアリン酸Mgを含有します。

### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 1錠を分割した残りを服用する場合には、袋(アルミパック)の口を折り返し湿気を避けて保管し、2日以内に服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



★ 乗物酔いをさけるために、次のことに注意しましょう。

1. 出発の前夜は、十分な睡眠をとりましょう。
2. 食べ過ぎ飲み過ぎないように注意しましょう。
3. 乗物に乗る前にはトイレにいったおきましょう。
4. 乗物に乗ったらリラックスするように心がけましょう。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

杏林製薬株式会社 学術部  
電話 03(3293)3412

受付時間:9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

\* 発売元 杏林製薬株式会社  
東京都千代田区神田駿河台2丁目5番地

\* 製造販売元 テイカ製薬株式会社  
富山市荒川一丁目3番27号